

# 地域に所在する歴史的建造物を活かした街づくり

このテーマのキーワード	観光振興、地域活性化、地域文化保全
関連するSDGs開発目標	  

## 研究内容(社会背景・目的、概要、期待される効果)

### (社会背景・目的)

高度経済成長期以降、首都圏などを嚆矢に積極的な都市開発が進められ、地域に根付いた歴史と文化は失われていきました。そのような最中、ユネスコが主導した「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」が浸透し、今、歴史・文化・自然遺産を活かした街づくりの推進が、グローバルな視点からも希求されています。

### (概要)

- ① 悉皆調査で点在する歴史的建造物の現状確認をします。
- ② ランドマーク的歴史的建造物の詳細調査を実施します。
- ③ 歴史遺産を活かした、街の段階的整備方針案の策定、また、観光振興対策の具体的な提案を行います。

### (期待される効果)

現在も失われることなく、地域に残される歴史遺産の発掘が行え、その街の価値を高めていく既存財産を学術的に明らかとし、また、具体的な観光振興や地域活性化にも寄与し、地域に雇用を創出する可能性を齎します。



深谷商業記念館保存修理指導 (2012)



鴻巣御殿復元模型制作指導 (2016)

## 想定される適用分野・用途・業界

- 地方公共団体（教育委員会文化財保護部門、都市計画系部門）や観光協会などで歴史遺産を有効活用し、街の発展に関与される分野。

## 産業界へのアピールポイント

- 文化財建造物保存の実務家教員主導による幅広い技術提案や、産官学の協働事業にも発展させることが可能。

建設学科 横山 晋一 教授

このテーマに関するお問合せ ものづくり研究情報センター  
E-mail : mric@iot.ac.jp TEL : 048-564-3880